

2011 年 10 月 25 日

## シトロエン、世界ラリー選手権(WRC)において 7度目のマニュファクチャラーズタイトルを獲得

シトロエンのモータースポーツ部門、シトロエン・レーシングがオーガナイズする「シトロエン・トタル・ワールドラリーチーム」は、世界ラリー選手権(WRC)第 12 戦ラリー・スペイン(10 月 21 日～23 日)にて優勝を飾り、2011 年の最終戦を待たずに 7 度目のマニュファクチャラーズタイトルを獲得しました。

シトロエン・トタル・ワールドラリーチームは、今季 12 戦 10 勝と順調な成績で約 3 週間後のイギリスでの最終戦を迎えることとなりました。10 月 23 日最終日を迎えたラリー・スペインを制したのは、2004 年以来、7 年連続でドライバーズタイトルを獲得しているセバスチャン・ローブ(フランス)とダニエル・エレナ組。ターマックでの確実なドライビングで、ローブ自身 67 回目となる優勝を飾りました。これによりシトロエン・トタル・ワールドラリーチームは 2 位以下を大きく引き離し、7 度目のマニュファクチャラーズタイトルが決定しました。

チームの大きな牽引力となったのが今シーズンから導入の新規定に沿って開発されたワールドラリーカー、シトロエン DS3 WRC です。シトロエン DS3 をベースにチューンナップされた同モデルは、C4 WRC に比べダウンサイジングされたエンジンとボディが特徴で、ドライバーの意のままに俊敏なハンドリングを実現、今年もチームに多くの勝利をもたらしました。

最終戦において期待されるのはセバスチャン・ローブのドライバーズタイトルの獲得です。「今はとにかくシトロエンの 7 度目の世界タイトル獲得を喜んでいるが、ドライバーズタイトル争いも気が抜けない。ミッコ・ヒルボネンは今回 2 位といい位置につけた。彼は最終戦では攻めてくると思う。何としても彼より先にフィニッシュする。優勝することがベスト。僕たちの運命は、自分たちの走りにかかっている。」とコメントし優勝への意欲をのぞかせています。

プジョー・シトロエン・ジャポンでは 11 月 13 日の世界ラリー選手権(WRC)最終戦のリザルトをタイムリーに配信し、シトロエン・レーシングとセバスチャン・ローブの W タイトル達成の瞬間をお伝えいたします。



\*結果はFIAの最終確認を条件とする。